# 外国語学部外国語学科 言語科学履修モデル (学修課程:外国語専門研究) 業成する人材像 (押完される推察)・外国語にかんする語彙やウ注かどの再

		科目区分		14	<b>手次</b>			2年	次			3年	F次			4	年次		小計	
		科目区分	前期		後期		前期		後期		前期		後期		前期		後期	$\blacksquare$	J. H.L.	10
1	. 導入	料目	◎基礎演習	2	◎導入演習	2													4	
			◎外国語コミュニケーションA (英語)		◎外国語コミュニケーションB(フランス語)	4	英語スピーキングスキル&プレゼン テーション 英語リーテ゚イングスキル&クリティカル	- 4	英語リスニング スキル&クリティカルシン キング 英語ライティング スキル&ブ レゼ ンテー	2	71-" 9" 7>21-9"-7" 1>9"		71° 9° 72717E° -429°	2						
2	2. スキ.	ル科目	<ul><li>○外国語コミュニケーションB(英語)</li><li>○外国語コミュニケーションA(フランス語)</li></ul>		英語スピーキングスキル	2	シンキング	2	ション フランス語演習基礎(ライティング)	2			アト <sup>*</sup> ヴ <sup>*</sup> ァンストライティング <sup>*</sup>	2					40	
			◎外国館=(3-/=/1/4(////館)		英語リエングスキャ	2			////	2										
					英語ライティング・スキル	2												┵		
3	3. 専門	基礎科目					<ul><li>△英語学概論A</li><li>△コミュニケーション学入門</li><li>△コミュニケーションフランス語基礎A</li></ul>	2 2	△英語学概論B	2									12	
							△コミュニケーションフランス語基礎B △英仏対照言語学	2												
							△A 英文法A △B 7ランス語文法	2	△A 英文法B △A 英語音声学 △C Communication Studies A	2	△A 通訳研究 I △A 英語史 △A 英語学研究A	2	△A 英語学研究B △B 7ランス語教育研究 △C Communication Studies B	2 2 4						
4	1. 専門	展開科目									△A 異文化理解 △B フランス語音声学 △B コミュニケーションフランス語応用A	2 4							36	
5	5. 演習	<ul><li>・卒業論文部門</li></ul>								_	△B フランス語学研究 ◎演習I	2	◎演習Ⅰ		演習Ⅱ(注) 卒業論文		演習Ⅱ(注) 卒業論文	4	12	
	基ライ幹	イフデザイン	◎キリスト教学Ⅰ	2	◎キリスト教学Ⅱ	2												T	4	
- 5	科	テラシー	<ul><li>③【遠隔】データリテラシー</li><li>○【は隔】パクブィスキル! (高荷・サジの高水)</li></ul>	2	◎ヘルスリテラシー	1												1	4	
	人2	文科学	哲学A	2	哲学B	2													4	
	教養社会科	会科学					国際学A	2	国際学B	2									4	
	目	然科学									地球科学A	2	地球科学B	2				T	4	
	超均	域科学																	0	
	在水	別履修単位数		21		19		20		18		20		18		- 1 -	0	8		

①学部共通企業要件 ②必修科目 (注)4年次以上において、演習Ⅱまたは「外国語学部外国語学科 授業科目」で※印の付いた科目のうちから4単位以上を修得しなければならない。 ②学修課程卒業要件 △、△A、△B、△乙選択必修科目(選択必修科目については「外国語学部外国語学科 授業科目」を参照すること)

※毎年度の開講科目の閲覧や各自の単位修得状況により、必ずしも本職修モデルとおりの履修が可能とは限らない。各自で卒業要件及び時間割を参照の上、履修計画を立てること。 ※卒業に必要な料目の単位を修得すさなかった場合は、翌年度以降に飛慢修すること。その際、各自で機修計画と再検討すること。 ※共通科目教養料目の超域科学は、共通科目の卒業要件単位数には含まれない(卒業所要単位総数には算入される)。

### 外国語学部外国語学科 文学・芸術履修モデル (学修課程:外国語専門研究)

		科目区分		14	手次			2年次			3	年次			4年	F次		小計	Δ2!
		种目区分	前期		後期		前期	後期		前期		後期		前期		後期		小計	合計
	1. 3	導入科目	◎基礎演習	2	◎導入演習	2												4	
Ī			◎外国語コミュニケーションA(英語)	4	◎外国語コミュニケーションB(フランス語)		アト゜ウ゜ァンストインク゜リッシュA	2 アドヴァンストイングリッシュB	2	アト゜ウ゜ ァンストリーテ゜ィンク゜	- 2	2 ブト゜ウ゜ァンストライティンク゜	2				П		
			◎外国語コミュニケーションB(英語)	4	英語スピーキンク゚スキル	2	フランス語演習基礎(リーティン	2											
	2.	スキル科目	◎外国語コミュニケーションA(フランス語)	4	英語リーテ・ィング・スキル	2	, ,											34	
					英語リエングスト	2													
					英語ライティンク゚スキル	2													
							△英語圏文学史A	2 △英語圏文学史B	2										
							△翻訳演習	2 △翻訳研究	2										
専攻	3.	専門基礎科目					△コミュニケーションフランス語基礎A	2 △3-□9/パ文化概論	2									14	
科目							△世界文学概論	2											96
н							a a state of the s		-	A CONTRACTOR OF THE STATE OF TH	Η.	。△A 英語圏文化研究C(7ジ	_	△A 英語圏文学C(アジア・オ	_				
							△A 英語圏文学A(3-ロッハ*)	2 △A 英語圖文化研究A(3-ロッハ*)		△A 異文化理解	1	2 7 ・オセアニア ・ アフリカ)	2	t7=7 • 779th)	2				
							<ul><li>△A 英語圏文学B(北7メリカ)</li><li>△A 英文法A</li></ul>	<ol> <li>△A 英語圏文化研究B(北ア月カ)</li> <li>△A 英文法B</li> </ol>		△B フランス語圏文学研究A △C Global Issues B		2 △A 言語文化論	2						
	4. )	専門展開科目					△A 央文伝A △B フランス語文法	2 △A 央文法B		△C Global Issues B		<ol> <li>△B フランス語演習応用 (サーディング)</li> <li>△B フランス語圏文学研究B</li> </ol>	2					32	
							△□ ////耐火広	2		△C GIODAI ISSUES D	1	2 △B ////前國某于明元B	- 2						
Ī	- 2	演習・卒業論文部門								◎演習Ⅰ	T	◎演習Ⅰ	4	演習Ⅱ(注)		演習Ⅱ(注)	4	12	
	D. 1	政省・卒業値又部門												卒業論文		卒業論文	4	12	
	16	ライフデザイン	◎キリスト教学Ⅰ	2	◎キリスト教学Ⅱ	2												4	
	幹料										_								
		リテラシー	<ul><li>◎【遠隔】データリテラシー</li></ul>	2	◎ヘルスリテラシー	1												4	
			5 (2回) スクディスキル1 (2回・900を4) 芸術学A	1	芸術学B		世界史学A	2 世界史学B			-						Н		
共通科		人文科学	云州于A	2	云州子B	2	世界史子A	2 世界更子B	2									8	28
科目	教									経済学A	١.	2 経済学B	2				H		20
	養	社会科学																4	
	科目									環境科学A	- :	2 環境科学B	2						
		自然科学																4	
		超域科学								ジェンダー論A	:	2 ジェンダー論B	2					4	
	-	年次別履修単位数		21		19		22	16		16	6	20		2		- 8		
		1 0 0 7 7 10 10 1 12 10 10				40			38				36				10	124	124

①学部共通卒業要件 ◎必修科目 (注)4年次以上において、演習Ⅱまたは「外国語学部外国語学科 授業科目」で※印の付いた科目のうちから4単位以上を修得しなければならない。

②学修藤程卒業要件 △、△A、△B、△C選択必修科目(選択必修科目については「外国語学部外国語学科 授業科目」を参照すること) ※毎年度の開議科目の顕整や各自の単位修得状況により、必ずしも本職修モデルとおりの履修が可能とは混らない、各自で卒業要件及び時間割を参照の上、履修計画を立てること。 ※卒業に必要な科目の単位を修得できなかった場合は、翌年度以降に飛復修すること。その際、各自で機修計画と再検討すること。 ※共通科目教養科目の超域科学は、共通科目の卒業要件単位数には含まれない(卒業所要単位総数には算入される)。

外国語学部外国語学科 グローバル・コミュニケーション・スタディーズ履修モデル (学修課程:外国語専門研究)

		科目区分		14	手次			24	年次			3年	次			44	F次	П	小計	Δ=
		科目区分	前期		後期		前期		後期		前期		後期		前期		後期		小町	台町
	1.	導入科目	◎基礎演習	2	◎導入演習	2													4	
			◎外国語コミュニケーションA(英語)	4	◎外国語コミュニケーションB(フランス語)	4	英語スピーキングスキル&プレセ゚ン テーション	2	2 英語ライティングスキル	2			7h° p° r>xh547r4>p°	2				T		
		-1.00	◎外国語コミュニケーションB(英語)	4	英語スピーキンダスキル		英語リーテ゜ィンク゜スキル&クリティカル シンキンク゜	2	コミュニケーション英語Ⅱ(統合応 用)	2										
	2.	スキル科目	◎外国語コミュニケーションA(フランス語)	4	英語リエングなん	2	コミュニケーション英語I (統合基礎)	2	2										38	
			フランス語演習基礎(スピーキンダ) フランス語演習基礎(リーディンダ)	2	フランス語演習基礎(リスニング)	2														
							△コミュニケーション学入門	2	2											
wir							△クリティカルシンキング入門	2	2											
専攻科	3.	専門基礎科目					△コミュニケーションフランス語基礎A	2	2										8	10-
科目							△コミュニケーションフランス語基礎B	2	2											10
									△B フランス語演習応用 (タスニンダ)	2	△A 異文化理解	2	△B 752ス語演習応用(スピーキンケー)	2					_	
									△C Communication Studies A	4	△B コミュニケーションフランス語応用A	4	$\triangle C$ Communication Studies D	4						
									△C Communication Studies B	4	△C Global Issues A	2	△C Global Communication Seminar A	2						
	4.	専門展開科目							△C Communication Studies C	4	△C Global Issues B	2	△C Global Communication Seminar B	2					42	
											△C Global Issues C	2	△C Global Communication Seminar C	2						
											△C Global Issues D	2	△C Global Communication Seminar D	2						
	5.	演習・卒業論文部門									◎演習Ⅰ		◎演習Ⅰ		演習Ⅱ(注) 卒業論文		演習Ⅱ(注) 卒業論文	4	12	
	基	ライフデザイン	◎キリスト教学 I	2	◎キリスト教学Ⅱ	2									- 不順人			Ť	4	
	幹科		<ul><li>③【遠隔】データリテラシー</li></ul>	2	◎ヘルスリテラシー	1												+		
	目	リテラシー	○ 【後編】スタディスキルI (基礎・学びの基本)	1															4	
共通科目		人文科学	世界史学A	2	世界史学B	2													4	20
科目	教養	社会科学					社会学A	2	2 社会学B	2								$\forall$	4	
	料																	_		
	B	自然科学									地球科学A	2	地球科学B	2					4	
		超域科学																	- 0	
		年次別履修単位数		25		17		16	5	20		16	_	22		0		8		
		1 000000 pr T-12-300				42	· ·			36				38			Ÿ	8	124	17

19年素経卒基要件 ②必修科目 (注)4年次以上において、演習Ⅱまたは「外国語学部外国語学科 授業科目」で崇印の付いた科目のうちから4単位以上を修得しなければならない。 ②学修護程卒業要件 △、△A、△B、△C選択必修科目(選択必修科目については「外国語学部外国語学科 授業科目」を参照すること)

※毎年度の開議科目の調整や各自の単位修得状況により、必ずしも本履修モデルとおりの履修が可能とは限らない。各自で卒業要件及び時間割を参照の上、履修計画を立てること。

※卒業に必要な科目の単位を修得できなかった場合は、翌年度以降に再履修すること。その際、各自で履修計画を再検討すること。

※共通科目教養科目の超域科学は、共通科目の卒業要件単位数には含まれない(卒業所要単位総数には第入される)。

外国語学部外国語学科 英語総合研究機修モデル (学修課程:外国語専門研究) 養成する人材像 (想定される連絡) : 英語の高い実践的運用能力をもち、英語教育や英語圏文化を広く理解し、異なる母語をもつ人びととの対話や交流に積極的に携わることのできる人材

		et et et e		14	<b>手次</b>			2年次			3年	F次			4	年次		小計	0.01
		科目区分	前期		後期		前期	後期		前期		後期		前期		後期		小計	合計
	1.	導入科目	◎基礎演習	2	◎導入演習	2												4	
	2.	スキル科目	<ul><li>②外国語コミュニケーションA(英語)</li><li>③外国語コミュニケーションB(英語)</li><li>②外国語コミュニケーションA(フランス語)</li></ul>		②外国語コミューケーションB (プランス語) 英語スピーキング スキル 英語リーディング スキル 英語リーディング スキル 英語リーディング スキル 英語プイティング スキル	2	英語スピーキング、スキル& アレゼ・ソテーション 英語リーディング、スキル& グラティ加シンストグ アトブウィンストイング・リッシュA コミュニケーション英語I(統合基礎)	2 英語リエング スキル& カリティホルンキング 英語ライティング スキル& アレゼ ンテージョン 2 下・ゲ ンテージョン 2 下・デ ンストイング リッシュB 2 コミュニケーション英語II(統合応用)	2 2 2	T   " 9" TVX   19 - 7" 4V 9"		76° 9° 7'231574729° 76° 9° 7'231536° ~\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	2	2				46	
専攻科目		専門基礎科目					△英語圏文学史A △英語学概論A △コミュニケーション学入門	2 △英語学概論B 2 2	2									8'	102
	4.	<b>専門展開科目</b>					△A 通訳研究 I △A 英文法A	2 △A 通訳研究Ⅱ 2 △A 英文治B △A 英語音声学	2	△A 英語圏文学A(3-0-9/*)  △A 英語圏文学B(北アメワカ)  △A 英語圏文学C(アジア・オ ゼエニ゙・ アフワリュ)  △A 英語サ研究A  △A 異文化理解	2 2 2	△A 英語圏文化研究A (ヨーリハ) ) 公A 英語圏文化研究B (北アリオ) ) 公A 英語圏文化研究C (イ ディ・セレニケ・アフォ) △A 英語圏歴史研究 △A 英語圏歴史研究 △A 英語学研究B	2 2 2 2	2 2 2 2 2 2				32	,
	5.	演習・卒業論文部門								○演習Ⅰ		◎演習Ⅰ	4	4 演習Ⅱ(注) 卒業論文		演習Ⅱ(注) 卒業論文	4	12	
	基幹	ライフデザイン	◎キリスト教学Ⅰ	2	◎キリスト教学Ⅱ	2												4	
	科		<ul><li>②【遠隔】データリテラシー</li><li>○ [後回] スタディスキル1 (高回・サジの高水)</li></ul>	2	◎ヘルスリテラシー	1												4	
共通科		人文科学					倫理学A	2 倫理学B	2									4	22
B		社会科学	心理学A	2	心理学B	2												4	
	1									生命科学A	2	生命科学B	2	2				4	
		超域科学						地理学	2				ī		T	1	1	2	
		年次別履修単位数		21		19		20	20		16		20	0		0	8		
		1 O COUNTRY THE EAST	Ĭ			40	•		40	,			36	6			8	124	124

## 【卒業要件】

「空報手種を業要件 ◎必修科目 (注)4年次以上において、演習Ⅱまたは「外国語学部外国語学科 授業科目」で※印の付いた科目のうちから4単位以上を修得しなければならない。 ②学修展程卒業要件 △、△A、△B、△C選択必修科目(選択必修科目については「外国語学部外国語学科 授業科目」を参照すること)

※毎年度の関連科目の調整や各自の単位修得状況により、必ずしも本限修モデルとおりの履修が可能とは限らない。各自で卒業要件及び時間割を参照の上、履修計画を立てること。

※卒業に必要な科目の単位を修得できなかった場合は、翌年度以降に再履修すること。その際、各自で履修計画を再検討すること。

※共通科目教養科目の超域科学は、共通科目の卒業要件単位数には含まれない(卒業所要単位総数には算入される)。

外国語学部外国語学科 英語総合研究履修モデル (学修課程:英語総合研究)

		科目区分		14	年次			2	年次			3年	F次			4	年次		小計	A 2
		种日区分	前期		後期		前期		後期		前期		後期		前期		後期		/INST	-
	1. 3	導入科目	◎基礎演習	2	2 ◎導入演習	2													4	
	2.	スキル科目	<ul><li>③◆外国語=ミューケーッシA(英語)</li><li>③◆外国語=ミューケーッシB(英語)</li><li>③外国語=ミューケーッシA(アアス語)</li></ul>	4	4 ②外国語=ミュケーションB(アランス語) 英語スピーキング スキル 英語リーディング スキル 英語リーディング スキル 英語リエング スキル 英語リティング スキル	2 2	英語スピーキング スキル& ア レゼ・ソテーション 英語リーディング スキル& クリティ加ルシスキング アト ヴ アンストイング リッシュA ○★コミュニケーション 英語 I (統合 基礎)	1 1	2 英語リエンケ スキル& 2 リリティルかンカンケ デ 文語のテイング スキル& 2 ア・レデ・ンテーション 2 アト・ヴ・アントインケ リッシュB ○ ★コミュニケーション英語 II (統合応用)	:	<b>★</b> アト゚ウ゚ァンストリーテ゚ィンク゚		★7\*' 9' 7\\ X\\ \Bar{7}\\ 7\\ ' 9' 7\\ X\\ \Bar{7}\\ 7\\ ' 9' 7\\ X\\ X\\ ' -\\ \\$\\ '	2					46	
専攻科目	3. 1	専門基礎科目					英語圏文学史A ○★英語学概論A ○コミュニクーション学入門	1	2 英語学概論B 2 2	:									8	10
	4. 1	専門展開科目					△通訳研究 I ○★英文法A		2 ○★英文法B 2 ○★英語音声学			2	△英語團文化研究A (3-0)水) 《英語團文化研究B (北7月前) 《英語團文化研究C (75/7) 《女語團》化研究C (75/7) 《女語團歷史研究 △英語團歷史研究 △英語學研究B	2 2 2 2 2					30	
	5. i	演習・卒業論文部門									◎演習Ⅰ		○演習Ⅰ	4	i 演習Ⅱ(注) 卒業論文		演習Ⅱ(注) 卒業論文	4	12	
	基幹	ライフデザイン	◎キリスト教学Ⅰ	2	2 ◎キリスト教学Ⅱ	2													4	
	料	リテラシー	<ul><li>○★【途隔】データリアラシー</li><li>○ [途隔] スタディスキル1 (高減・サジの高水)</li></ul>	2	2 ◎★ヘルスリテラシー 1	1													4	
共通		人文科学					倫理学A		2 倫理学B	:									4	
科目	教養	社会科学	★日本国憲法A	2	2 ★日本国憲法B	2													4	:
	科	自然科学									地球科学A	2	地球科学B	2					4	
		超域科学					◆スポーツ学A		1 ◆スポーツ学B 生命倫理学										4	
	٠.	年次別履修単位数		21	1	19		2		19		16		20			0	8		_
		十-(人/川規則5-4-(上版				40		•		41	"			36			•	8	124	

【卒業要件】

[小東東年]
①学館美通卒業要件 ②必修科目 (注)4年次以上において、演習Ⅱまたは「外国語学部外国語学科 授業科目」で※印の付いた料2
②学修服度卒業業件 ○必修科目
【参考:実際科免許取得要件】
★必修科目 ◆選択必修科目
◆選択必修科目 (注)4年次以上において、演習Ⅱまたは「外国語学部外国語学科 授業科目」で※印の付いた科目のうちから4単位以上を修得しなければならない。

※毎年度の開議科目の調整や各自の単位修得状況により、必ずしも本限修モデルとおりの限修が可能とは限らない。各自で卒業要件及び時間割を参照の上、履修計画を立てること。

※卒業に必要な科目の単位を修得できなかった場合は、翌年度以降に再履修すること。その際、各自で履修計画を再検討すること。

※共通科目教養科目の超域科学は、共通科目の卒業要件単位数には含まれない(卒業所要単位総数には算入される)。

外国語学部外国語学科 フランス語総合研究腹修モデル (学修課程:外国語専門研究) 養成する人材像 (増定される後端) ・フランス語の念い事態所能用能力をもち、フランス語教音やフランス語関で化を広く増配! 显かる出語をもつんパシトの対話や空流に積極的に推力ることのできる人材

	科目区分		1年次		2年次		3年次		4年次	l.	小計	Δ.
	村日区刀	前期	後期		前期後期	前期	後期	前期	後期	1	73181	
1	. 導入科目	◎基礎演習	2 ◎導入演習	2							4	
2	. スキル科目	<ul> <li>○外国語:ミュニケーションA(英語)</li> <li>○外国語:ミュニケーションB(英語)</li> <li>○外国語:ミュニケーションB(デス語)</li> <li>ブラン語演習基礎(スピーキッグ)</li> <li>ブラン語演習基礎(ラー・イング)</li> </ul>	4 ②外国語コミュニケーションB(ア) 4 英語リスニング <sup>*</sup> スキル 4 フランス語演習基礎(リスニ 2 フランス語演習基礎(ライテ 2	2 2	英新1(統合基礎) 2 <sup>ラミュニケーション</sup> 英語 II (統合党 用)	2 71 ° 9 ° 722 1 1 7 9 ° 9 723 A	2				32	
専攻科目	. 專門基礎科目				/ョン学入門 2 △3-ロッパ 文化概論 /ョンプランス語基礎A 2 /ョンプランス語基礎B 2	2 2					14	10
4	. 専門展開科目			△B 7ランス៛	語等別研究  2 点8 792編練習使用 (セーシナ)  ΔB 792編練習使用 (サーケナ)  ΔB 792編練習使用 (サーケナ)  ΔB 792編練習使用 (サーケナ)  ΔB 7924編発度に用 (サーケナ)	2 △B コミュニケーションフテンス語応用 A 2 △B フランス語圏 文学研究A	□ △品 コミュケーフョンフランス語応用 □ AB フランス語観文学研究B □ △B フランス語観文学研究B □ △B フランス語観文化研究 □ △B フランス語数官研究 □ △C Global Communication SeminarD □ 2 □ 2	4 2 2 2 2 2			42	
5	. 演習・卒業論文部門					◎演習Ⅰ	◎演習Ⅰ	4 演習Ⅱ(注) 卒業論文	演習Ⅱ(注) 卒業論文	4	12	
	基 ライフデザイン	◎キリスト教学Ⅰ	2 ◎キリスト教学Ⅱ	2							4	
	科目リテラシー	<ul><li>③【遠隔】データリテラシー</li><li>○ (後隔】スタディスキル1 (長間・サびの基本)</li></ul>	2 ◎ヘルスリテラシー 1	1							4	
共通科	人文科学	哲学A	2 哲学B	2							4	2
目	教 養 社会科学			社会学A	2 社会学B	2					4	
	自然科学			環境科学/	A 2 環境科学B	2					4	
	超域科学										0	1
			25	17	20	20	18	16				$\Box$

【卒業要件】

「空報手種を業要件 ◎必修科目 (注)4年次以上において、演習Ⅱまたは「外国語学部外国語学科 授業科目」で※印の付いた科目のうちから4単位以上を修得しなければならない。 ②学修展程卒業要件 △、△A、△B、△C選択必修科目(選択必修科目については「外国語学部外国語学科 授業科目」を参照すること)

※毎年度の開選科目の閲覧や各自の単位修得状況により、必ずしも本限修モデルとおりの履修が可能とは混らない、各自で卒業要件及び時間割を参照の上、履修計画を立てること。 ※李素に必要な科目の単位を修得できなかった場合は、翌年度以降に再履修すること。その際、各自で履修計画を再検討すること。 ※共通科目教養科目の超域科学は、共通科目の卒業要件単位数には含まれない(卒業所要単位総数には算入される)。

外国語学部外国語学科 フランス語総合研究履修モデル (学修課程:フランス語総合研究)

養城する人材像(想定される進路): 高等学校の外国語(フランス語)の教員免許を取得し、フランス語教育にかんする知見と実践的指導力をもち、フランス語教育の現場でその能力を発揮できる人材

		科目区分		1年次		2年次		3年次		4年次		45.24	合計
		行日巨刀	前期	後期	前期		後期前期	後期	前期	後期		A) BT	-0.8
	1.	導入科目	◎基礎演習	2 ◎導入演習	2								4
	2.	スキル科目	<ul> <li>②外国語コミュニケーションA(英語)</li> <li>③外国語コミュニケーションB(英語)</li> <li>③◆外国語コミュニケーションA(アアス語)</li> <li>フランス語演習基礎(スピーマング)</li> <li>フランス語演習基礎(リープ・4ング)</li> </ul>	4 ◎◆外国語=ミュニケーウュンB(フランス語) 4 英語リエング スネが 4 万ランス語演習基礎(リエング) 2 フランス部演習基礎(ライティンク) 2	4 コミュニケーション英語I (統合基础 2 2 2 2	2 コミュニケーション英語 用)	吾Ⅱ (統合応 2 7ト゚9゚ アンスト(ンタ゚ リッシュA	2				33	2
専攻科目	3.	専門基礎科目			翻訳演習コミュニケーション学入門  コミュニケーションアランス語基語  コミュニケーションフランス語基語  英仏対照言語学		論 2					1:	2 102
	4.	<b>專門展開科目</b>			△797x語特別研究 ○★799x語文法	2 △フランス語演習応 2 △フランス語演習応 △フランス語演習応 △ブランス語演習応 ○★フランス語演習応	用 (ターディンダ) 2 △★コミュニターーションフランス顧応用 3用 (タニニンダ) 2 ○★フランス語圏文学研究A 3用 (ワイタィンダ) 2 △★フランス語学研究	A ★ 3: x 5 - y 3: y 7:	4 2 2 2 2 2			4:	2
	5.	演習・卒業論文部門					◎演習Ⅰ	○海習Ⅰ	4 演習Ⅱ(注) 卒業論文	演習Ⅱ(注) 卒業論文	4	4 1:	2
	基幹	ライフデザイン	◎キリスト数学 I	2 ◎キリスト教学Ⅱ	2								4
	科目	+	◎★【遠隔】データリテラシー □ [2回] スクアィスキル1 (高荷・サびの高水)	2 ◎★ヘルスリテラシー 1	1								4
共通科		人文科学	哲学A	2 哲学B	2								4 2:
目	教養科	社会科学			★日本国憲法A	2 ★日本国憲法	B 2						4
	目				環境科学A	2 環境科学B	2						4
		超域科学			◆スポーツ学A	1 ◆スポーツ学	B 1					1	2
_	-	年次別履修単位数		25	17	21	19	18	16	0	8	8	T

【卒業要件】 ①学館井通学業要件 ②必修科目 (注)4年次以上において、演習Ⅱまたは「外国語学部外国語学科 投業科目」で※印の付いた科目のうちから4単位以上を修得しなければならない。 ②学修課程学業要件 ○必修科目 (益契必修科目(強契必修科目については「外国語学部外国語学科 投業科目」を参照すること)

【参考:フランス語科免許取得要件】 ★必修科目 ◆選択必修科目

※毎年度の開講科目の調整や各自の単位修得状況により、必ずしも志履修モデルとおりの履修が可能とは限らない。各自で卒業要件及び時間割を参照の上、履修計画を立てること。 ※卒業に必要な科目の単位を修得できなかった場合は、翌年度以降に再履修すること。その際、各自で履修計画を再検討すること。 ※共通科目教養科目の超域科学は、共通科目の卒業要件単位数には含まれない(卒業所要単位総数には算入される)。

外国語学部外国語学科 日本語教員養成プログラム腹修モデル (学修課程: 外国語専門研究) 養成する人材像 (物定される差略): 外国語としての日本語にかんする知見と実践的指導すをもち、日本語教育の現場でその能力を発揮できる人材

1. 第八月日   2. 日本語学程語   2. 日本語学程語   2. 日本語学程語   2. 日本語学程語   2. 日本語学程語   2. 日本語学月から   3. 日本語学月から   4. 田本語学月から   4. 田本語学月か			科目区分		14	年次			2年次			34	年次			4	年次		小計	合計
1 本			科目区分	前期		後期		前期	後期		前期		後期		前期		後期		小町	合訂
2		1.	導入科目	◎基礎演習	2	2 ◎導入演習	2												4	
8 次 件目     点		2.	スキル科目	◎外国語コミュニケーションB(英語)			2		2 キング	2	7}** 9** 7'23}9-7** 4'29**			2	2				30	
日本語学展論	科		専門基礎科目					△コミュニケーション学入門 △世界文学概論	2 2 2 2		△翻訳演習Ⅰ	2	2						10	104
5. 演奏・卒業論文部門     中央ファデザイン       基 持計目     ウイフデザイン     ②キリスト数学目     2       リテラシー     ② [透解] データリテラシー     2     ③ヘルスリテラシー     1       大科学     日本史学品     2     日本史学品     2       社会科学目     日本史学品     2     日本史学品     2       自然科学     日本史学品     2     日本史学品     2       超域科学     日本史学品     日本史学品     2     日本史学品     2       超域科学     日本史学品     日本史学品     2     日本史学品     2       日本学品     日本史学品     2     日本史学品     2       日本史学品     日本史学品     2     日本史学品     2       日本学品     日本史学品     2     日本史学品     2       日本学品     日本史学品     2     日本史学品     2       日本史学品     日本史学品     2     日本史学品     2       日本学品     日本史学品     2     日本史学品     2       日本学品     日本史学品     2     日本史学品     2 <td< td=""><td></td><td>4.</td><td>専門展開科目</td><td></td><td></td><td>日本語学概論B</td><td>2</td><td>△B 7ランス語文法 日本語教育方法論A</td><td>2 △A 英語音声学 2 △C Communication Studies A 2 日本語教育演習A</td><td>2 4 2</td><td>△A 英語学研究A △A 異文化理解 △B 7ランス語音声学 △B 7ランス語学研究</td><td>2</td><td>2 △B フランス語教育研究 2 △C Communication Studies B</td><td>2 2 4 2</td><td>2 2 4 4 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2</td><td></td><td></td><td></td><td>48</td><td></td></td<>		4.	専門展開科目			日本語学概論B	2	△B 7ランス語文法 日本語教育方法論A	2 △A 英語音声学 2 △C Communication Studies A 2 日本語教育演習A	2 4 2	△A 英語学研究A △A 異文化理解 △B 7ランス語音声学 △B 7ランス語学研究	2	2 △B フランス語教育研究 2 △C Communication Studies B	2 2 4 2	2 2 4 4 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2				48	
#		5.	演習・卒業論文部門								◎演習Ⅰ		◎演習Ⅰ	4				4	12	
共通 目 目 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日		基幹	ライフデザイン	◎キリスト教学Ⅰ	2	②キリスト教学Ⅱ	2												4	
通			リテラシー		2	2 ◎ヘルスリテラシー	1												4	
目 数	共通科		人文科学	日本史学A	2	2 日本史学B	2												4	20
目     自然科学     科学B     2       超域科学     Image: Control of the property of the prop	B	教養	社会科学					法学A	2 法学B	2									4	
			自然科学								科学A	2	2 科学B	2	2				4	
			超城科学																0	
年次別履修単位数     21     19     20     18     20     0     8       40     38     38			年次別履修単位数		21	l .	_		20			18	3	_			0	8	124	1

①学部共通卒業要件 ○必修科目 (注)4年次以上において、演習Ⅱまたは「外国語学部外国語学科 授業科目」で※印の付いた科目のうちから4単位以上を修得しなければならない。

②学修課程卒業要件 △、△A、△B、△C選択必修科目(選択必修科目については「外国語学部外国語学科 授業科目」を参照すること)

※毎年度の開課料目の開整や各自の単位修得状況により、必ずしも本限修モデルとおりの履修が可能とは混らない。各自で卒業要件及び時間割を参照の上、履修計画を立てること。 ※卒業に必要な料目の単位を修得できなかった場合は、翌年度以降に再度修すること。その際、各自で履修計画を再検討すること。 ※共通科目教養料目の超域科学は、共通科目の卒業要件単位数には含まれない(卒業所要単位総数には第入される)。